



河合塾グループ 医系専門予備校

メディカル ラボ®

2024年度入試

# 医学部入試合格ガイドダンス

～入試分析編～



医系専門予備校メディカルラボの授業は  
全てプロ講師による1対1指導



年間を通じて担任が学習面・生活面をフォロー  
寄り添いながら医学部合格までサポート

医系専門予備校  
合格者数

NO.1 ※1

2024年度入試 合格実績

医学部  
歯学部

1,402名 ※2

うち  
医学部  
医学科

1,226名 ※2

※1. 「株式会社東京商工リサーチ」調べ ※2. 医学部・歯学部最終合格者数（2024年4月27日現在）

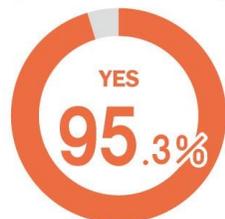
※3. 合格者数は医学部・歯学部の最終合格者数です。（イベント参加者や模試のみの受験者は含まれません）

だから、メディカルラボを  
選んでよかった！



メディカルラボ卒業生に聞きました

医学部合格には、メディカルラボの  
1対1授業が有効でした！



講師の医学部入試の知識、  
授業の質は高かった！



※2023年度メディカルラボ卒業生を対象にしたアンケートにおいて、各質問に対して「はい」と答えた方の割合。アンケート回答数127件。



# 2024年度医学部入試のポイント

- ①現行課程（旧課程）最後の大学入試
- ②コロナ禍はほぼ収束（影響なし）

# 2024年度 医学部 一般選抜結果 概要

## ①医学部人気の継続

少子化が進む中、医学部志願者数は減少せず

## ②現行課程最後の入試

国公立大学は、共通テスト平均点アップにより、  
過度の安全志向に走らず出願

私立大学は、一般前期・後期共に志願者大幅増

## ③大学入試改革4年目⇒試験問題の大きな変化はなし

【共通テスト】英語R、数学I A、化学で問題量増加

【個別試験】「思考力・判断力・表現力」を重視

## ④面接・小論文試験も大きな変化はなし

「主体性」等を評価、「思考力・判断力・表現力」を評価

1. 2024年度 大学入学共通テストの実施結果
2. 2024年度 医学部入試の動向
3. 医学部入試の個別学力試験
4. 医学部の面接試験・小論文試験
5. 医学部の学校推薦型・総合型選抜
6. 2025年度入試に向けての夏の過ごし方

# 1. 2024年度 大学入学共通テストの実施結果

# 共通テスト（センター試験）志願者数の推移

単位は「万人」

入試制度	センター試験				共通テスト			
	1992	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
志願者数(a)	47.2	58.3	57.7	55.8	53.5	53.0	51.3	49.2
志願率 (a÷d)	26.1%	54.9%	54.6%	53.5%	52.7%	53.2%	52.9%	53.1%
現役生(b)	29.7	47.4	46.5	45.2	45.0	44.9	43.7	42.0
現役割合 (b÷a)	62.9%	81.3%	80.6%	81.1%	84.0%	84.7%	85.2%	85.3%
既卒生(c)	17.5	10.4	10.7	10.0	8.1	7.7	7.2	6.8
既卒割合 (c÷a)	37.1%	17.8%	18.5%	18.0%	15.1%	14.5%	14.0%	13.9%
高等学校等 新規卒業見込者(d)	181.0	106.2	105.7	104.3	101.6	99.6	96.9	92.7

※大学入試センター公表値

# 共通テスト（センター試験）平均点の推移

	センター試験 (知識・技能)			共通テスト (思考力・判断力・表現力)			
	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
理系平均点 (5教科7科目900点満点)	560	571	552	571	510	548	<b>557</b>
平均得点率	<b>62%</b>	63%	61%	63%	57%	61%	<b>62%</b>
対前年 アップダウン	↑1	↑11	↓19	↑19	↓61	↑38	↑9
医学科合格に 必要な最低得点率	<b>85%</b>			80%	75%	<b>80%</b>	

※理系平均点は河合塾集計値

# 共通テスト 科目別平均得点率 (%)

年度	英語 Reading	英語 Listening	数学 I A	数学 II B	物理	化学
2024年度	51.54	67.24	51.38	57.74	62.97	54.77
2023年度	53.81	62.35	55.65	61.48	63.39	54.01
2022年度	61.80	59.45	37.96	43.06	60.72	47.63

年度	生物	国語	世界史B	日本史B	地理B	倫理、 政治・経済
2024年度	54.82	58.25	60.28	56.27	65.74	61.26
2023年度	48.46	52.87	58.43	59.75	60.46	60.59
2022年度	48.81	55.13	65.83	52.81	58.99	69.73

# 新課程共通テスト

令和7年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テストの 問題作成方針に関する検討の方向性について

## (1)大学入学志願者が高等学校教育の成果として身に付けた、**知識・技能や思考力・判断力・表現力等を問う問題作成**

大学で学修するために共通して必要となる、高等学校の段階において身に付けた基礎的な力を問う問題を作成する。特に、新学習指導要領において、「**主体的・対話的で深い学び**」を通して育成することとされている、**深い理解を伴った知識の質を問う問題**や、知識や技能を活用し**思考力・判断力・表現力等を発揮して解く**ことが求められる問題を重視する。その際、**言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等**を、教科横断的に育成することとされていることについても留意する。

## (2)各教科・科目の特質に応じた**学習の過程を重視**した問題作成

(1)に示した**知識・技能や思考力・判断力・表現力等を適切に評価**できるよう、出題科目の特質に応じた**学習の過程を重視**し、問題の構成や場面設定等を工夫する。例えば、**社会や日常の中から課題を発見し解決方法を構想する場面**、**資料やデータ等を基に考察する場面**、**考察したことを整理して表現しようとする場面**などを設定することによって、**探究的に学んだり協働的に課題に取り組んだりする過程**を、問題作成に効果的に取り入れる。

## (3)多様な受験者の学力を適切に評価する試験問題の作成

(2)に示す問題作成の工夫を重視した上で、多様な受験者が十分に力を発揮し、(1)に示す**知識・技能や思考力・判断力・表現力等を適切に評価**できる問題となるよう、構成や内容、分量、表現等に配慮する。その際、これまで良質な問題作成を行う中で蓄積した知見や、試験問題の評価・分析の結果を問題作成に生かすようにする。

共通テスト ⇒ 問題分量の増加 ⇒ **読解力・速読力**

英語（R）問題文の総語数（本文・図・設問・選択肢などすべて含む）

●2020年度（センター試験最終年度） 約4,400語

↓ +約1900語

●2024年度（共通テスト最新年度） 約6,300語

共通テスト ⇒ 問題分量の増加 ⇒ **読解力・速読力**

数学Ⅱ・数学Bのページ数

- 2020年度（センター試験最終年度） 15ページ  
↓ +13ページ
- 2024年度（共通テスト最新年度） 28ページ

# 令和7年度～ 新課程共通テスト

～令和6年度入試

教科	科目	配点	試験時間
外国語	英語 (R)	100点	80分
	英語 (L)	100点	60分
数学	数学Ⅰ・A	100点	70分
	数学Ⅱ・B	100点	60分
国語	現代文	100点	80分
	古文	50点	
	漢文	50点	
理科	物理	100点	60分
	化学	×	×
	生物	2科目	2科目
地歴・公民	世界史B	100点 ×	60分 ×
	日本史B		
	地理B		
	倫理、政治・経済		
	現代社会		
	倫理		
	政治・経済		

5教科7科目、900点満点

令和7年度入試～

教科	科目	配点	試験時間
外国語	英語 (R)	100点	80分
	英語 (L)	100点	60分
数学	数学Ⅰ・A	100点	70分
	数学Ⅱ・B・C	100点	70分
国語 (近代以降の文章110点／古文45点／漢文45点)		200点	90分
理科	物理	100点	60分
	化学	×	×
	生物	2科目	2科目
地歴・公民	地理総合、地理探求	100点 ×	60分 ×
	歴史総合、世界史探求		
	歴史総合、日本史探求		
	地理総合、歴史総合、公共		
	公共、倫理		
情報	公共、政治・経済	100点	60分
	情報Ⅰ		

6教科8科目、1000点満点

# 令和7年度～ 新課程共通テスト

- 「情報Ⅰ」が追加され、6教科8科目1000点満点に。
- 国公立大学医学部では「情報Ⅰ」を概ね点数化。
- 「情報Ⅰ」は満点の10%以下の傾斜配点にしている大学が多いが、一部10%以上。
- 数学Ⅱ・B・Cの大問数が4題から6題に。試験時間も60分から70分に。
- 国語の近代以降の文章が1題追加され、大問4題から5題に。試験時間も80分から90分に。
- 地歴は「～探究」の配点が75点となり、難化傾向か？
- 日本史、世界史は「歴史総合」とセットとなるため、負担増。
- 旧課程履修者に対する経過措置が取られるのは、数学、地歴・公民、情報。
- 理科は経過措置を行わないが、旧課程履修者が選択可能な問題を出題する場合あり。
- 旧課程履修者は自分が「社会と情報」、「情報の科学」、どちらを履修したか要把握。

# 共通テスト対策 ～目指せ得点率80%以上～

## 基礎を固める

教科書レベルの知識  
傍用問題集レベルの解法  
丸暗記はNG  
理解を伴う正確な知識  
反復演習による定着  
定義・定理・公式を重視  
全科目・全単元  
苦手を作らない

## 応用力を磨く

定義の説明  
公式の導出  
別解の習得  
周辺知識の習得  
問題文の整理・設問理解  
資料の整理・活用  
共通テスト模試の活用  
ミスを減らす工夫

## 得点力を高める

目標点設定（科目ごと）  
共通テスト問題集  
共通テスト過去問  
苦手・弱点对策  
時間配分  
解答順序  
体調管理

# 共通テスト目標点の設定

志望大学名	ボーダー得点率	目標得点率
	%	%

科目名		満点	目標点	換算点	克服課題
英語（リーディング）		100			
英語（リスニング）		100			
数学ⅠA		100			
数学ⅡBC		100			
国語	近代以降の文章	110			
	古文	45			
	漢文	45			
理科①	（ ）	100			
理科②	（ ）	100			
地歴公民	（ ）	100			
情報Ⅰ		100			
合計		1000			

## 2. 2024年度 医学部入試の動向

# 国公立大学医学部医学科 志願者数推移 (一般選抜前期日程)

入試年度	2020	2021	2022	2023	2024
志願者数 (人)	14,742	14,773	15,087	15,960	15,973
前年比 (%)	89.9%	100.2%	102.1%	105.8%	100.1%
増減 (人)	-1,649	31	314	873	13

※メディカルラボ調べ

# 国公立大学医学部医学科 地区別志願者数 (一般選抜前期日程)

2024	北海道	東北	関東 甲信越	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州 沖縄
前年比	91%	102%	110%	88%	83%	102%	79%	147%	106%
増減数	-79	+34	+239	-110	-315	+37	-455	+499	+163

2023	北海道	東北	関東 甲信越	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州 沖縄
前年比	120%	119%	100%	111%	131%	98%	106%	81%	101%
増減数	+153	+313	+11	+88	+451	-39	+129	-246	+13

# 旧帝国大学医学部医学科 志願者数推移 (一般選抜前期日程)

	北海道	東北	東京	名古屋	京都	大阪	九州
2024	295	289	416	268	288	256	265
2023	291	237	420	250	287	235	269
2022	315	242	421	150	265	260	307

最難関の旧帝大医学部では、入試科目の変更や第一段階選抜基準の変更など、特別な変更がない限り、志願者数に大きな増減は生じない。

# 国公立大学医学部医学科 志願者数変動の大きかった大学

一般選抜前期日程 前年比で±30%以上の変動があった大学

大学名	志願者数			2023⇒2024	
	2022年度	2023年度	2024年度	増減	前年比
筑波	169	179	254	75	142%
富山	218	421	222	-199	53%
岐阜	466	593	202	-391	34%
浜松医科	265	495	321	-174	65%
三重	390	350	599	249	171%
奈良県立医科	143	224	57	-167	25%
和歌山県立医科	295	194	342	148	176%
鳥取	214	422	194	-228	46%
香川	520	284	410	126	144%
愛媛	389	243	569	326	234%
長崎	457	273	588	315	215%

# 国公立大学医学部医学科 第一段階選抜基準の変更

大学名	入試区分	2023年度	2024年度	志願者増減
東北	前期	約3倍	約3.5倍	+52
岐阜	前期	約9倍	約3倍	-391
名古屋市立	前期	得点率73%以上 約3倍	得点率74%以上 約3倍	-17
鹿児島	後期	約8倍	約10倍	+28

# 国公立大学医学部医学科 志願者数推移 (一般選抜後期日程)

入試年度	2020	2021	2022	2023	2024
志願者数 (人)	7,404	7,110	7,255	7,549	7,063
前年比 (%)	81.5%	96.0%	102.0%	104.1%	93.6%
増減 (人)	-1,677	-294	145	294	-486

※メディカルラボ調べ

# 国公立大学医学部医学科 志願者数変動の大きかった大学

一般選抜後期日程 前年比で±10%以上の変動があった大学

大学名	志願者数			2023⇒2024	
	2022年度	2023年度	2024年度	増減	前年比
旭川医科	221	533	297	-236	56%
山梨	1621	1333	1764	431	132%
福井	397	302	599	297	198%
宮崎	282	868	350	-518	40%

## 私立大学医学部医学科 のベ志願者数推移 (一般前期)

入試年度	2020	2021	2022	2023	2024
志願者数 (人)	73,910	69,457	68,183	70,117	<b>77,667</b>
前年比 (%)	100.7%	94.0%	98.2%	102.8%	<b>110.8%</b>
増減 (人)	522	<b>-4,453</b>	<b>-1,274</b>	1,934	<b>7,550</b>

※メディカルラボ調べ

# 私立大学医学部医学科 地区別志願者数 (一般前期)

2024	北海道	東北	関東 甲信越	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州 沖縄
前年比	-	112%	108%	123%	133%	113%	100%	-	115%
増減数	-	+478	+3712	+801	+1036	+1014	-7	-	+516

2023	北海道	東北	関東 甲信越	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州 沖縄
前年比	-	101%	105%	89%	83%	114%	94%	-	95%
増減数	-	+41	+2364	-424	-647	+931	-95	-	-250

# 私立大学医学部医学科 志願者数変動（一般前期）

大学名	2024	志願者数		2023⇒2024		1次試験日重複 2023⇒2024
	定員	2023年度	2024年度	増減	前年比	
東北医科薬科	95	1,733	2,045	312	118%	単独→単独
獨協医科	62	2,469	3,437	968	139%	① 3 → 2 ② 2 → 2
埼玉医科	60	1,764	1,494	-270	85%	3 → 4
順天堂	113	2,793	3,098	305	111%	2 → 2
昭和	104	2,936	2,233	-703	76%	単独→4
帝京	95	7,101	8,682	1581	122%	① 単独→単独 ② 2 → 2 ③ 3 → 2

# 私立大学医学部医学科 志願者数変動（一般前期）

大学名	2024	志願者数		2023⇒2024		1次試験日重複 2023⇒2024
	定員	2023年度	2024年度	増減	前年比	
東京医科	79	2,537	2,797	260	110%	単独→単独
聖マリアンナ医科	約75	2,354	3,210	856	136%	3→単独
愛知医科	約65	1,392	2,212	820	159%	3→単独
藤田医科	83	1,747	1,963	216	112%	単独→単独
近畿	68	1,686	2,132	446	127%	2→単独
兵庫医科	約74	1,664	2,023	359	122%	単独→単独
	約10	253	339	86	134%	

# 私立大学医学部医学科 2024年度のべ志願者数 (一般後期)

入試年度	2021 実施10大学	2022 実施11大学	2023 実施11大学	2024 実施12大学
志願者数 (人)	10,463	10,706	10,038	12,738
前年比 (%)	99.5%	102.3%	93.8%	127.0%
増減 (人)	-55	243	-668	2,700
実施大学	埼玉医科、昭和、日本医科、聖マリアンナ医科、金沢医科、藤田医科、大阪医科、関西医科、近畿、久留米	埼玉医科、昭和、日本、日本医科、聖マリアンナ医科、金沢医科、藤田医科、大阪医科、関西医科、近畿、久留米	埼玉医科、昭和、日本、日本医科、聖マリアンナ医科、金沢医科、藤田医科、大阪医科、関西医科、近畿、久留米	獨協医科、埼玉医科、昭和、日本、日本医科、聖マリアンナ医科、金沢医科、藤田医科、大阪医科、関西医科、近畿、久留米

※メディカルラボ調べ

# 私立大学医学部医学科 志願者数変動（一般後期）

大学名	2024	志願者数		2023⇒2024		1次試験日重複 2023⇒2024
	定員	2023年度	2024年度	増減	前年比	
獨協医科	15	—	871	871	新設	—→単独
埼玉医科	20	1,321	1,545	224	117%	4→3
昭和	18	1,015	1,292	277	127%	4→3
日本	15	866	1,539	673	178%	4→単独
日本医科	33	991	1,263	272	127%	2→単独
聖マリアンナ医科	12	1,184	1,517	333	128%	2→単独
藤田医科	10	581	644	63	111%	2→単独
関西医科	5	468	419	-49	90%	4→3
近畿	9	801	853	52	106%	単独→単独

### 3. 医学部入試の個別学力試験

# 医学部入試への影響 ～個別試験の難化～

～2024年度以降の国立大学の入学者選抜制度 国立大学協会の基本方針～

## i) 高度な記述式試験の実施

国立大学としては、各大学がそれぞれのアドミッション・ポリシーに基づき作題し、全ての受験生に個別学力検査等で**論理的思考力・判断力・表現力を評価する高度な記述式試験を課す**こととする。ここでいう高度な記述式試験とは、例えば、**複数の素材を編集・操作し、自らの考えを立論し、さらにその過程を表現する能力を評価できる問題**であり、既に個別学力検査等において記述式試験を実施している大学にあっても、そのような能力をより適切に評価するため作問の改善を図る。教科・科目を含め、その具体的な内容・方法については、各大学・学部の主体的な判断に委ねられるが、各大学・学部が募集要項等において出題意図、求める能力等を明確にした上で受験生に課す。

# 新傾向の問題 千葉大学

## 2023年度 一般前期日程 生物 大問1

### 生徒と教師の会話を読んで、問いに答える形式

新型コロナウイルスのワクチン接種やPCR検査を話題とした会話の中で、ウイルスや免疫反応、RNA、DNA、サンガー法、ヒトゲノムなどに触れている。

# 新傾向の問題 鳥取大学

## 2022年度 一般前期日程 物理 大問3

### 日常的な場面に即した問題設定

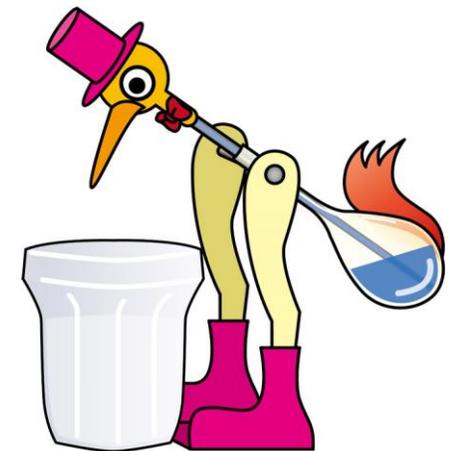
自動車の追突事故の調査で、ドライブレコーダーの記録とクラクションの音を頼りに、波動の知識を用いて事故直前の自動車の速度を割り出す。

# 新傾向の問題 昭和大学

## 2024年度 一般I期 物理 大問1のB

### 物理現象を考察して説明する形式

水飲み鳥（下図のような玩具）の構造に関する簡単な説明が与えられており、水飲み鳥が動き続ける原理を物理的に考察して説明する。



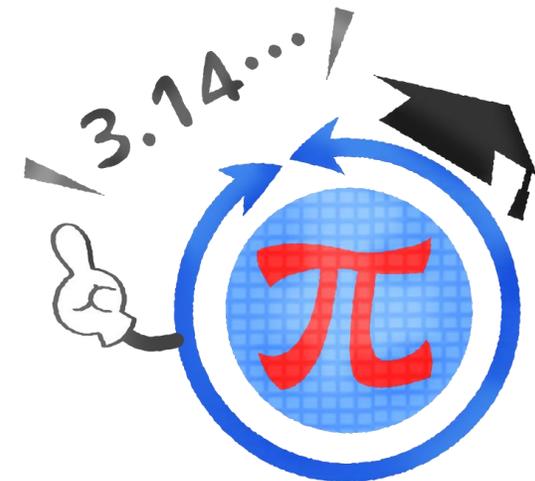
# 新傾向の問題 藤田医科大学

## 2024年度 ふじた未来（総合型選抜） 数学 大問2

### 定理や定義などの根本理解を問う問題

円周率の定義、弧度法における1ラジアン（1rad）の定義を問われた。

また度数法と弧度法との関係性の理解も問われている。



## 医学部入試への影響 ～個別試験の難化～

- 医学部の個別試験において、大学入試改革を意識した問題が増加傾向。
- 「思考力・判断力・表現力」を必要とする問題の増加。
- 会話文や資料など、問題文量が増加。
- 日常生活、社会生活における実際の場面を想定した設問設定。
- 問題集に掲載される典型問題とは異なる出題形式。
- 問われている内容を短時間に正確に理解する速読力・読解力。
- 習得した知識や技能を活用する応用力。



**受験予定大学の出題傾向把握と対策が重要**

## 4. 医学部の面接試験・小論文試験

# 志望理由・面接・小論文の重要性

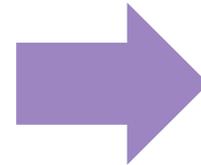
医学部医学科への進学 ≡ 将来、臨床医、研究医になる  
すなわち、

医学部医学科入試 ≡ プレ就職試験



- ◇志望理由書などの事前提出書類
- ◇小論文試験
- ◇面接試験

重要



## 【評価項目】

- ☆医師になりたいという意欲・自覚
- ☆医師としての将来の展望
- ☆本学志望の理由
- ☆医師としての適性・資質
- ☆コミュニケーション能力・協調性
- ☆主体性・協働性・多様性
- ☆思考力・判断力・表現力  
など

# 面接の種類

## ●個人面接

受験生1名に対し、面接官2名以上で行う面接



## ●集団面接（グループ面接）

複数名の受験生に対し、面接官2名以上で行う面接



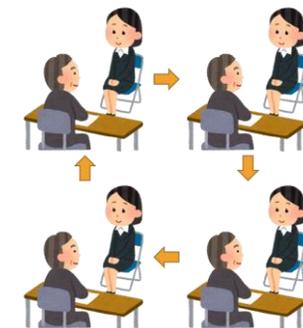
## ●集団討論（グループ討論）

複数名の受験生が与えられたテーマについて討論する様子を面接官が採点する面接



## ● Multiple Mini Interview (MMI方式)

短時間の面接を複数の課題について複数回行う面接



## 近年の質問傾向

● **定型質問** ⇒ **準備のできるタイプ**  
医師志望理由、本学志望理由、長所・短所など



● **非定型質問** ⇒ **準備が難しいタイプ**  
時事問題、シチュエーション設定型質問など

受験生にその場で考えさせることで、  
より本質を見抜こうという質問が増加

# 面接の出題事例 横浜市立大学（学校推薦型選抜）

## MMI／10分×5回

- テーマ① 社会性
- テーマ② 志望理由
- テーマ③ 協調性
- テーマ④ 独創性
- テーマ⑤ 倫理性

- 相手に改善してほしいことがある時にどう伝えるか
- 医師を志望する理由
- 在学中に習得したいこと
- 4人グループでレポートを作成する際に、リーダーとしてどう振る舞うか
- 10万年後の生命体を想像して説明
- 西日本に第二富士山をつくる意義、問題点、場所、資金など
- 余命わずかな認知症の老人をどう治療するか
- 親友の試験でのカンニングを目撃した際の対応

# 面接の出題事例 東京慈恵会医科大学（一般選抜）

## MMI方式／7分×6回

2024年度

問題配布後に、1～2分間、文章を読んだり考えたりする時間が与えられる。  
7分経過すると、次の部屋に移動する。

- 志望理由などの一般的な面接
- 47都道府県別と年齢別の平均食事時間のグラフを見て、そこから分かる事実と分析を述べる。
- 幸田文の『父 その死』の一節を朗読後、登場人物の心情を答える。
- あなたは運動部のキャプテンでリーグ優勝決定戦を控えている。チームの主力選手2人が次の大会に出場できないと言っている。このことに対する5つの対応の選択肢が与えられる。優先順位をつけ、理由を説明する。
- あなたは医師です。小さな病院に勤務しており、警備員はいません。あなたの当直中に、元アスリートの患者が果物ナイフを振り回し暴れている。あなたはどのように対応しますか。
- 折り紙の本で折り方を確認しながら、折り紙を折る。

# 面接の出題事例

メディカルラボ「受験振り返りシート」より

## 【志望理由】

- 自己PR
- 志望理由書に記載していない志望理由
- 志望理由書に記載したことをより詳しく説明
- 本学について知っていることは？
- 本学の良い所・悪い所
- 10年後どうなっていたいか？
- 20年後どうなっていたいか？
- 医師に必要な要素をできるだけ列挙

## 【大学の方針について】

- 本学の建学の精神を知っているか？それについてどう思うか？
- 本学のディプロマポリシーは知っているか？
- 本学のアドミッションポリシーで印象に残っているものは？
- 本学のアドミッションポリシーで最も共感するものは？その理由は？
- 本学のアドミッションポリシーで自分に合うものを選び、理由も答える
- 建学の理念を3つ挙げる

# 面接の出題事例

メディカルラボ「受験振り返りシート」より

## 【受験校について】

- 併願校の選定基準は？複数大学に合格した場合、どこに進学するか？
- 併願校と（現時点で分かっている）結果
- 併願校は？第一志望校は？本学に合格したら入学するか？

## 【地域枠】

- 大学所在都道府県の医療問題について述べる
- 自分の出身都道府県の医療問題について述べる
- 地域医療は誰に貢献することか？
- 修学資金貸与制度についての理解を問う質問
- 義務年限終了後はどうするか？
- 建学の理念を3つ挙げる

## 【出身地ではないところの大学を受験した場合】

- 以前に訪れたことは？何か知っていることは？将来は残って働くつもりなのか？
- ずっと残る医師が少ないが、どうしたら解決できる？あなたは残るつもりなのか？
- 卒業後、この地域に対してどのように貢献していくつもりか？卒業後はどうするつもりか？
- オープンキャンパスなど事前に大学に訪れたことはあるか？

# 面接の出題事例

メディカルラボ「受験振り返りシート」より

## 【時事問題】

- 安楽死について。賛成か反対か？
- AIは医療にどのように活用されているか？
- 医療にAIを活用することのメリット・デメリット
- 国民皆保険について。今後、制度自体を維持することが困難になることが考えられるが、どう思うか？
- 近年、美容整形外科医になる人が増えている。その理由とデメリットを答えよ。
- 日本の少子化対策
- 高齢者の交通事故の原因とその対策
- 不登校について
- 情報の真偽をどのように判断するか？
- 電動キックボードなど新しいものを規制すべきか？
- 「タイパ」を知っているか？
- 「タスクシフト」と「タスクシェア」について説明
- フードロスについて。その原因と対策。
- 日本の食料自給率を知っているか？自給率が低いことで生じる影響は？
- TPPについて。自由貿易によって国内産業が受ける影響は？
- 能登半島地震の対応と大阪万博の実施、どちらを優先すべきか？
- 能登半島地震について。医療面での課題を具体的に述べよ。

# 面接の出題事例

メディカルラボ「受験振り返りシート」より

## 【シチュエーション設定型質問】

- 眼前で子供が駅のホームから線路に転落したら、どうするか？電車が迫ってきていたら、どうするか？
- 今日の試験に来る途中、人が倒れていたらどうするか？助けようとする事で試験を受けられなくなってしまう可能性があったらどうするか？
- 電車でお年寄りが座れなくて困っている。あなたはどうするか？
- あなたはお店のレジに並んでいる。男の子が、お菓子1つ分のお金しか持っていないのに、お菓子2つを買おうとしていて、レジ係が対応に困り列が進まなくなっている。あなたはどうするか？
- あなたは運動部に所属している。キャプテンとは仲が悪い。大会のメンバー選考で、あなたはレギュラーに選ばれず、自分より技術の劣っている後輩が選ばれた。あなたはどうするか？
- 仲の良い4人で自由研究のグループを組もうとしている所に、あまり授業に出席しない不真面目な2人がグループに入りたいと申し出てきた。すると、「あの2人が入るならグループを抜ける」と1人が言い出した。あなたはどうするか？このような経験をしたことはあるか？
- A医師が労働時間外に担当の患者Bの緊急手術を行い、夜中2時に帰宅した。翌朝は患者Cの手術を控えている。A医師についてどう思うか？／もし自分が患者Cだったら？／A医師の家族だったらどう思うか？
- 部活からの帰り道、道路に広がって友人たちと大声で会話していたところ、年配の通行人に注意された。友人の一人がそのことに怒り、「関係ないだろ！」と言い返した。あなたは他の友人数人と間に入り、その通行人に謝った。友人は、謝ったことに対しても腹を立てた。あなたはその友人をどう思うか？

# 小論文の種類

## ●課題文型

与えられた**課題文を読んで論述**する。最も出題の多い形式。課題文の論旨を理解することが重要。課題文が英文で与えられ、英語の試験に近い形式のものもある。

## ●テーマ型

「再生医療の課題と展望について自分の考えを800字で述べよ」のように与えられた**テーマについて論述**する。他に文章やデータが与えられないため、テーマについての背景知識を求められる。

## ●図表・グラフ読み取り型

厚生労働省の白書、国立研究所の統計データなどの**図表やグラフを読み取って論述**する。データを客観的に分析する科学者としての視点を求められる。

## ●教科型

数学や物理、化学、生物、あるいは地歴公民や国語など**教科の知識を応用して論述**する形式。学校推薦型・総合型選抜などで見られる。「慣れ」は必要だが、根本的な対策は難しい。

# 2024年度 小論文の出題事例

メディカルラボ「受験振り返りシート」より

大学名	出題内容
国際医療福祉	2024年4月から医師の働き方改革が開始されるが、今後どのような影響が考えられるか。医療安全の確保と質などの観点から、その利点と懸念すべき点を明らかにしながら述べる。
東京女子医科	AIと医師が協働している時代と仮定する。AIと主治医が、あなたに異なる治療を提案してきた。あなたはどうか。
昭和	「医師の男女別・年代別の絶対数」、「県別の医師の数」などのグラフを見て、医師の地域偏在の解決策を述べる。
聖マリアンナ医科	<p>[前期]            (2/17)OECD加盟国の2019年を100%とした時の、2021年の就業者一人当たりの労働生産性の国別のグラフをみて、新型コロナウイルス感染症が日本の労働生産性に与えた影響について、諸外国と比較して述べる。</p> <p>(2/18)10万人あたりの病床数と臨床医師数の表と、これらとOECE加盟国との比較の資料をみて、日本の医療制度の今後について述べる。</p> <p>[後期]            別紙1～3の内容(医師不足で地域医療が成り立たない内容の記事、医師の働き方改革による医師不足の内容の記事など)を踏まえて、医師の働き方改革について、自分の考えを述べる。</p>

# 2024年度 小論文の出題事例

メディカルラボ「受験振り返りシート」より

大学名	出題内容
久留米	医療と介護・福祉の連携について
福岡	東奥日報2023年4月18日の新聞記事「働きながら介護 9兆円損」の抜粋を読んで、介護による経済面の損失を減らすための具体的な対策について自分の考えを述べる。
東京医科	阿保順子著「認知症の人々が創造する世界」の抜粋文を読んで、①なぜ私たち健常者は、人と物、物と物を区別できるのか、②区別がつかない状態になる過程で経験する困難や苦しみにはどのようなものか、③困難や苦しみが、私たちの社会の現状といかに関連するか、以上の3点を踏まえて考えを述べる。
東北医科薬科	(2/3実施)グラフ1~2を見て、社会情勢を鑑みて原因を推察して対策を述べる。 グラフ1：75歳以上の高齢運転者による死亡事故件数の推移 グラフ2：免許返納数、返却率の推移
獨協医科	「障害の社会モデル」(心理学ワールド102号/2023年7月号)の抜粋文を読んで、自分の考えを述べる。
日本医科	シェリー・ケーガン著「『死』とは何か」の抜粋文を25分でメモを取りながら読んで、自分の思うところを記述する。

# 2024年度 小論文の出題事例

メディカルラボ「受験振り返りシート」より

大学名	出題内容
杏林	(2/1実施) 「外見と内面」について論じる。 (2/2実施) 「信じる」ということについて論じる。
北里	[2/4]村上靖彦著「客観性の落とし穴」の抜粋文を読んで、①タイトル、②傍線部の説明、③医師が患者を診る際に必要なこと。 [2/5]岩田誠著「医(メディスン)って何だろう?」の抜粋文読んで、①タイトル、②傍線部の説明、③有効治療が病気に対して、医師として又は家族としてできることと求められることは何か。
帝京	(2/6実施)経済、社会、環境などの様々な課題に対して持続可能な目標を追求することが重要となっている。あなたの考える持続可能性(sustainability)について、以下のキーワードを用いてあなたの考えをまとめなさい。「科学」、「多様性」
順天堂	『人種統合教育』と題された1976年に米国で撮影されたモノクロ写真(白人と黒人の小学生が写っている)を見て、写真の2人の子供が私たちにどのようなメッセージを伝えようとしているかを述べる。

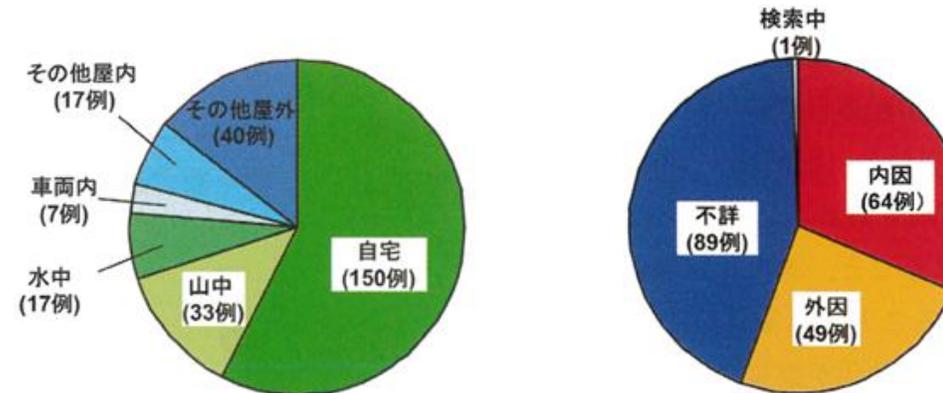
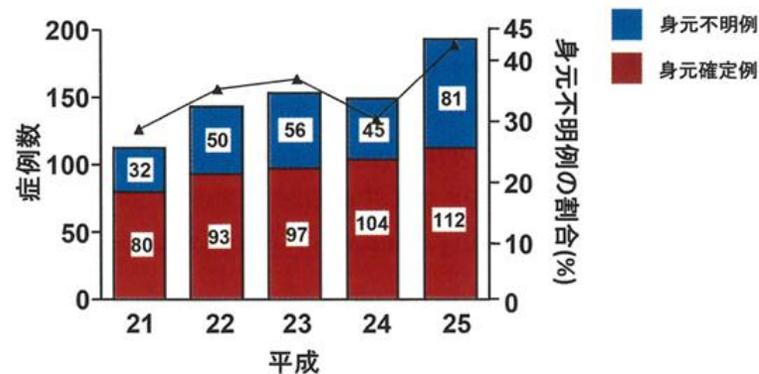
# 小論文の出題事例 奈良県立医科大学（一般選抜前期日程）

課題文型・図表・グラフ読み取り型／120分／1600字以内

2024年度

大問1 医師が書いた文章を読み、医師に求められる人間力について800字以内で述べる。  
『いのちの器』（日野原重明 主婦の友社 1985）

大問2 ①奈良県内の法医解剖症例数の年次棒グラフ、②そのうち身元不明死体の発見場所の割合を示す円グラフ、③身元不明死体者の死因の割合を示す円グラフ  
①のグラフから年次推移は増加傾向にあるが、その背景および減少させるための対策について、②、③を参考にして800字以内で述べる。



奈良県立医科大学法医学教室「過去5年間の奈良県内における身元不明死体解剖事例の統計的考察」より抜粋引用

<http://ginmu.naramed-u.ac.jp/dspace/bitstream/10564/2776/1/09-15p>. 過去5年間の奈良県内における身元不明死体解剖事例の統計的考察.pdf

メディカルラボ「受験振り返りシート」より

# 小論文の出題事例 順天堂大学（一般選抜）

特殊型／70分／800字以内

2024年度

「人種統合教育」というタイトルの写真。1976年に米国で撮影されたもの。当時、米国では人種差別を撤廃するため、公立小学校の黒人と白人の比率を平均化する政策がとられていた。現在、日本でも多様性が推進されている。写真の2人の子供が私たちに伝えようとしているメッセージを書く。

2023年度

知覧基地。特攻直前、特攻機の前に並ぶ若者たちの写真。若者の一人になって家族への手紙を書く。

2022年度

2億5千万年後に形成されると予測されているパンゲア・プロキシマ大陸の地図。そこにどんな世界が広がっているかを想像して書く。

## 志望理由・面接・小論文の準備

- 志望理由・将来像は低学年のうちから考えておく
- 小論文は課題文型小論文から練習
- 面接は個人面接から練習
- 必ず第三者に見てもらってフィードバックを受ける
- 慣れてきたら受験校の形式に合わせた練習を



## 5. 医学部の学校推薦型・総合型選抜

# 医学部医学科 募集定員（2024年度）

	医学部 全大学数	A 募集定員 合計	B 学校推薦型選抜 募集定員合計	C 総合型選抜 募集定員合計	募集定員に 対する割合 (B+C) ÷ A
国公立大学	50大学	約5,400人	約1,290人	約250人	約29%
私立大学	31大学	約3,600人	約450人	約110人	約16%
合計	81大学	約9,000人	約1,740人	約360人	約23%

※『2024年度用全国医学部最新受験情報』より算出。

学校推薦型・総合型選抜の定員は**増加傾向**

# 実施大学・出願基準・特徴

区分	実施大学（2024年度）	出願基準・特徴
学校推薦型選抜 （一般枠・公募制）	国公立：44大学/50大学	学校長の推薦が必須。 評定平均の基準 ※基準がない大学もある 国公立：4.3(A)以上 私立：大学により異なる <b>「志望理由書」でアピールする</b>
学校推薦型選抜 （地域枠）	私立：17大学/31大学	
総合型選抜 （旧AO入試）	国公立：15大学/50大学 私立：12大学/31大学	大学側が求める学生像（アドミッション・ポリシー）に合っているかどうかや、学びへの意欲や関心、適性を重視して選考する入試。学校長の推薦が必要ない場合もある。 <b>主に「自己推薦書」でアピールする</b>
指定校推薦	獨協医科大・埼玉医科大 東京女子医科大・北里大 金沢医科大 など <small>※聖マリアンナ医科大は2023年度、指定校推薦を廃止。</small>	大学側が推薦できる高校を指定する。 倍率が低い。希望者が多い場合には、校内選考をクリアしなければならない。
内部進学	慶應義塾大・東邦大 日本大・東海大 川崎医科大・福岡大 など	大学の附属（付属）高校。 校内選抜（選考）で受験者や進学者が決まる。

# 学校推薦型・総合型選抜の出願基準

- ①入試区分 ※地域枠における**出身校・居住地**などの制限
- ②現浪 ※**卒業年度（年齢）**による制限
- ③評定平均 ※現役生は**高1～高3一学期までの平均**
- ④専願 ※ごく一部を除き**専願（他大学との併願不可）**
- ⑤推薦可能人数 ※1 高校から**推薦できる人数**の制限

# 受験資格（年齢）

国公立大学 関東エリアの学校推薦型・総合型選抜

大学名	区分	募集人員	受験資格		修学資金 貸与
			年齢	地域	
筑波	【推】一般	44名	現役	-	
	【推】地域枠	18名	1浪	茨城県	○
	【総】研究型人材入試	若干名	不問	-	
群馬	【推】一般枠	25名	現役	-	
	【推】地域医療枠	12名	現役	群馬県	○
東京	【推】一般	3名程度	不問	-	
東京医科歯科	【推】地域特別枠（茨城県）	5名以内	1浪	茨城県2名 全国3名	○
	【推】地域特別枠（長野県）	5名以内	2浪	-	○
	【推】地域特別枠（埼玉県）	5名以内	1浪	-	○
	【推】特別選抜 I	5名	現役	-	
横浜市立	【推】特別公募制・県内高校・地域医療枠	10名	現役	神奈川県	
	【推】特別公募制・県内高校・神奈川県指定診療科枠	3名	現役	神奈川県	○
	【推】特別公募制・県外高校・地域医療枠	6名	現役	-	
	【推】特別公募制・県外高校・神奈川県指定診療科枠	2名	現役	-	○

# 受験資格（年齢）

## 私立大学 関東エリアの学校推薦型・総合型選抜

大学名	区分	募集人員	受験資格		修学資金 貸与
			年齢	地域など	
獨協医科	【推】公募（地域特別枠）	10名	現役	栃木・群馬・茨城 埼玉・福島・東京	
	【総】	3名以内	30歳未満	※4年生大学卒等	
埼玉医科	【推】一般公募枠	14名	1浪	-	
	【推】埼玉県地域枠	19名	1浪	-	○
	【推】特別枠	2名	1浪	-	
順天堂	【総】研究医特別選抜	2名	不問	-	○
昭和	【推】卒業生推薦入試	7名	現役	※卒業生子女	
帝京	【推】一般公募	15名	現役	-	
東京医科	【推】一般公募	20名以内	現役	-	
	【推】茨城県地域枠	8名以内	1浪	茨城県	○
	【推】埼玉県地域枠	2名以内	1浪	-	○
	【推】新潟県地域枠	3名以内	1浪	-	○
	【推】全国ブロック別	6名以内	1浪	全6ブロック	

大学名	区分	募集人員	受験資格		修学資金 貸与
			年齢	地域など	
東京女子医科	【推】一般	約33名	1浪	-	
	【推】至誠と愛	約10名	1浪	※卒業生子女	
東邦	【推】公募制千葉県地域枠	3名	不問	-	○
	【推】公募制新潟県地域枠	6名	不問	-	○
	【総】総合入試	約10名	1浪	-	
聖マリアンナ医科	【推】一般公募制	約25名	現役	-	
	【推】神奈川県地域枠	7名	現役	神奈川県	○
東海	【総】希望の星育成	10名	現役	-	

# 受験資格（評定）

## 国公立大学医学部医学科

大学名	区分	評定など
筑波	【推】一般枠・地域枠	A
	【総】研究型人材入試	研究レポート 英語資格
群馬	【推】一般枠・地域医療枠	㊤またはA
東京	【推】一般	意欲・能力／語学力 を示す資料
東京医科歯科	【推】地域特別枠（茨城・長野・埼玉）	A
	【推】特別選抜Ⅰ	4.7以上
横浜市立	【推】特別公募制 （地域医療枠・神奈川県指定診療科枠）	㊤ 英語資格

# 受験資格（評定）

## 私立大学医学部医学科

大学名	区分	評定など
獨協医科	【推】公募（地域特別枠）	4.0以上
	【総】	大卒など
埼玉医科	【推】一般公募枠・埼玉県地域枠	4.0以上
	【推】特別枠	英語資格など
順天堂	【総】研究医特別選抜	4.5以上 英語資格
昭和	【推】卒業生推薦入試	なし
帝京	【推】一般公募	4.0以上
東京医科	【推】一般公募・地域枠 全国ブロック別	4.0以上
東京女子医科	【推】一般・至誠と愛	4.1以上
東邦	【推】公募制地域枠 （千葉県・新潟県）	なし
	【総】総合入試	3.8以上かつ 数・理4.0以上
聖マリアンナ医科	【推】一般公募制・神奈川県地域枠	3.8以上かつ 英・数・理4.0以上
東海	【総】希望の星育成	3.8以上

# 専願制

## 専願制とは？

合格した場合、その大学に入学することを確約する選抜制度のこと

⇒一般選抜を受験して、進学先を選択することはできない

### 【一部の例外】

東海大学（希望の星育成）：ただし、本学を第一志望とする

藤田医科大学（ふじた未来入試高3一般枠）：国公立大学医学部医学科に限り併願可

大阪医科薬科大学（至誠仁術）

関西医科大学（一般枠学校推薦型選抜試験）

関西医科大学（特色選抜試験）

近畿大学（学校推薦型選抜一般公募）

# 志願者倍率

大学名	2023年度志願者倍率			
	一般選抜		学校推薦型・総合型選抜	
	区分	倍率	区分	倍率
筑波	前期日程一般枠	2.55	【推】一般枠	5.25
群馬	前期日程一般枠	4.09	【推】一般枠	2.60
東京	前期日程	4.33	【推】	4.33
東京医科歯科	前期日程	4.46	【推】特別選抜 I	6.40
横浜市立	前期日程	3.30	【推】県内高校	2.33
獨協医科		39.47	【推】公募地域特別枠	4.00
埼玉医科	前期	29.40	【推】一般公募枠	3.00
順天堂	A方式	34.06	【総】研究医特別選抜	5.82
昭和	I期	32.22	【推】卒業生推薦入試	8.00
帝京		76.35	【推】一般公募	4.40
東京医科		32.11	【推】一般公募	4.90
東京女子医科		13.69	【推】一般枠	2.57
東邦	一般枠	40.29	【総】総合入試	8.90
聖マリアンナ医科	前期	27.06	【推】一般公募制	2.27
東海		60.00	【総】希望の星育成	10.90

# 一般的な選考方法（入試科目）

## 国公立大学

大学入学共通テスト、面接、小論文など

- ※一部の大学を除いて、大学入学共通テストを課す
- ※小論文は英語での出題も多い。理科や数学の場合もある
- ※「適性検査」「総合問題」の名称で学科試験や小論文を課す場合もある
- ※**過去問は非公表**の場合も多い

## 私立大学

タイプ1：英語、数学、理科、面接、小論文

タイプ2：英語、数学、面接、小論文

- ※学科試験は、「基礎学力検査」や「適性試験」などの名称で実施する大学が多い
- ※小論文を課さない大学もある
- ※**過去問は非公表**の場合も多い

# 国公立大学 一般選抜との比較 (2023年度入試結果)

入試区分別：合格者の共通テスト平均得点率

一般選抜：河合塾調べ

学校推薦型・総合型選抜：ベネッセ調べ

大学名	一般前期	一般後期	学校推薦型	総合型
旭川医科	78.7%	85.7%	78.0%	76.7%
北海道	86.7%	-	-	-
弘前	78.6%	-	-	75.7%
東北	84.8%	-	-	87.4%
秋田	80.2%	83.4%	78.3%	-
山形	82.0%	87.4%	83.0%	-
筑波	86.4%	-	82.4%	85.1%
群馬	81.3%	-	83.6%	-
千葉	87.3%	90.7%	-	-
東京	92.9%	-	-	-
東京医科歯科	90.0%	94.8%	84.3%	-
新潟	84.5%	-	85.9%	-
富山	80.0%	-	79.3%	81.1%
金沢	83.1%	-	80.7%	90.2%
福井	81.2%	83.6%	83.0%	-
山梨	-	85.7%	-	-
信州	82.7%	-	85.1%	-
岐阜	82.0%	-	80.6%	-
浜松医科	81.6%	87.0%	81.9%	-
名古屋	86.9%	92.3%	88.6%	-
三重	84.5%	88.2%	78.8%	-

大学名	一般前期	一般後期	学校推薦型	総合型
滋賀医科	80.5%	-	80.9%	-
京都	90.4%	-	86.6%	-
大阪	89.4%	-	82.4%	-
神戸	86.9%	-	81.8%	89.4%
鳥取	82.1%	-	79.7%	-
島根	79.6%	-	75.3%	-
岡山	84.8%	-	83.9%	-
広島	84.9%	-	84.9%	85.3%
山口	82.1%	88.7%	80.8%	-
徳島	83.8%	-	82.6%	74.3%
香川	81.6%	-	77.4%	-
愛媛	77.8%	-	80.7%	77.6%
高知	78.8%	-	75.4%	76.1%
九州	89.3%	-	-	-
佐賀	84.0%	87.6%	80.6%	-
長崎	81.3%	-	82.1%	-
熊本	82.5%	-	84.3%	-
大分	79.8%	-	-	82.8%
宮崎	79.4%	85.1%	79.3%	-
鹿児島	83.1%	87.3%	79.0%	-
琉球	80.2%	85.3%	76.2%	-

大学名	一般前期	一般後期	学校推薦型	総合型
札幌医科	82.6%	-	84.0%	-
福島県立医科	79.8%	-	79.4%	74.2%
横浜市立	85.7%	-	88.8%	-
名古屋市立	83.6%	-	84.4%	-
京都府立医科	86.2%	-	88.0%	-
大阪公立	87.5%	-	89.4%	88.2%
奈良県立医科	83.9%	88.6%	84.4%	-
和歌山県立医科	81.2%	-	81.4%	-

# 私立大学 一般選抜との比較 (2023年度入試結果)

入試区分別：合格者の平均偏差値

大学名	一般	学校推薦型	総合型
岩手医科	65.1	55.3	-
獨協医科	66.3	57.0	-
埼玉医科	64.2	60.6	-
帝京	67.1	61.0	-
東京医科	70.3	62.9	-
東京女子医科	60.9	55.3	-
東邦	70.0	56.2	65.9
聖マリアンナ医科	66.9	58.4	-
東海	66.3	61.8	-
金沢医科	64.5	65.3	55.6

バネッセ記述模試総合偏差値

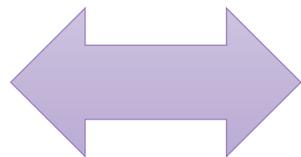
大学名	一般	学校推薦型	総合型
愛知医科	68.0	61.5	-
藤田医科	69.6	-	67.9
大阪医科薬科	72.2	-	62.3
関西医科	72.6	65.7	-
近畿	70.1	70.6	-
兵庫医科	69.3	59.3	-
川崎医科	65.1	-	52.9
久留米	67.3	61.0	-
産業医科	69.6	60.3	-
福岡	67.4	59.2	-

# 受験準備

		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月			
国公立	一般			共通テスト出願				共通テスト	出願		前期	
	推総1				選考内	出願			試験別			発表
	推総2						選考内		出願	出願	試験別	
私立	一般						出願			前期	後期	
	推総				選考内	出願	試験1次	試験2次	発表			



受験本番までの準備期間が短い



万が一の場合、気持ちの切り替え

# 学校推薦型・総合型選抜 受験に臨むポイント

## ○良い点

- ①受験機会が増える
- ②早く合格が決定する
- ③受験できる年齢が限られる
- ④試験科目が軽減される
- ⑤志願者倍率が低くなる

## △注意点

- ①一部を除き専願制である
- ②受験資格に評定を含む
- ③入試時期が早い
- ④受験準備の負担が大きい
- ⑤メンタル面の配慮が必要

# 学校推薦型・総合型選抜対策

学科・面接・小論文も

1科目から受講可!

圧倒的合格実績

2024年度入試 医学部医学科  
学校推薦型・総合型選抜・編入・その他

合格

244名

2024年4月27日現在

申込受付中

詳細はこちら▶



学校推薦型・総合型選抜

# プレミア 対策講座

対象11大学(医学部医学科)

- 獨協医科大学
- 埼玉医科大学
- 東京医科大学
- 聖マリアンナ医科大学
- 金沢医科大学
- 愛知医科大学
- 藤田医科大学
- 近畿大学
- 兵庫医科大学
- 久留米大学
- 福岡大学

お申込み・詳細はこちら



全国各地で開催

医学部 学校推薦型・

総合型選抜対策

イベント特集



## 6. 2025年度入試に向けての夏の過ごし方

# 現役生と高卒生との大きな違い ～使える時間～

高卒生

時期	現役時代 ?	一学期 (約15週)	夏休み (約6週)	二学期 (約16週)	冬休み (約2週)
学習時間/日		10時間/日			
トータル		<b>2730時間</b>			

現役生

高1

時期	一学期 (約15週)	夏休み (約6週)	二学期 (約16週)	冬休み (約2週)	三学期 (約11週)
学習時間/日	3時間/日				
トータル	1050時間				

高2

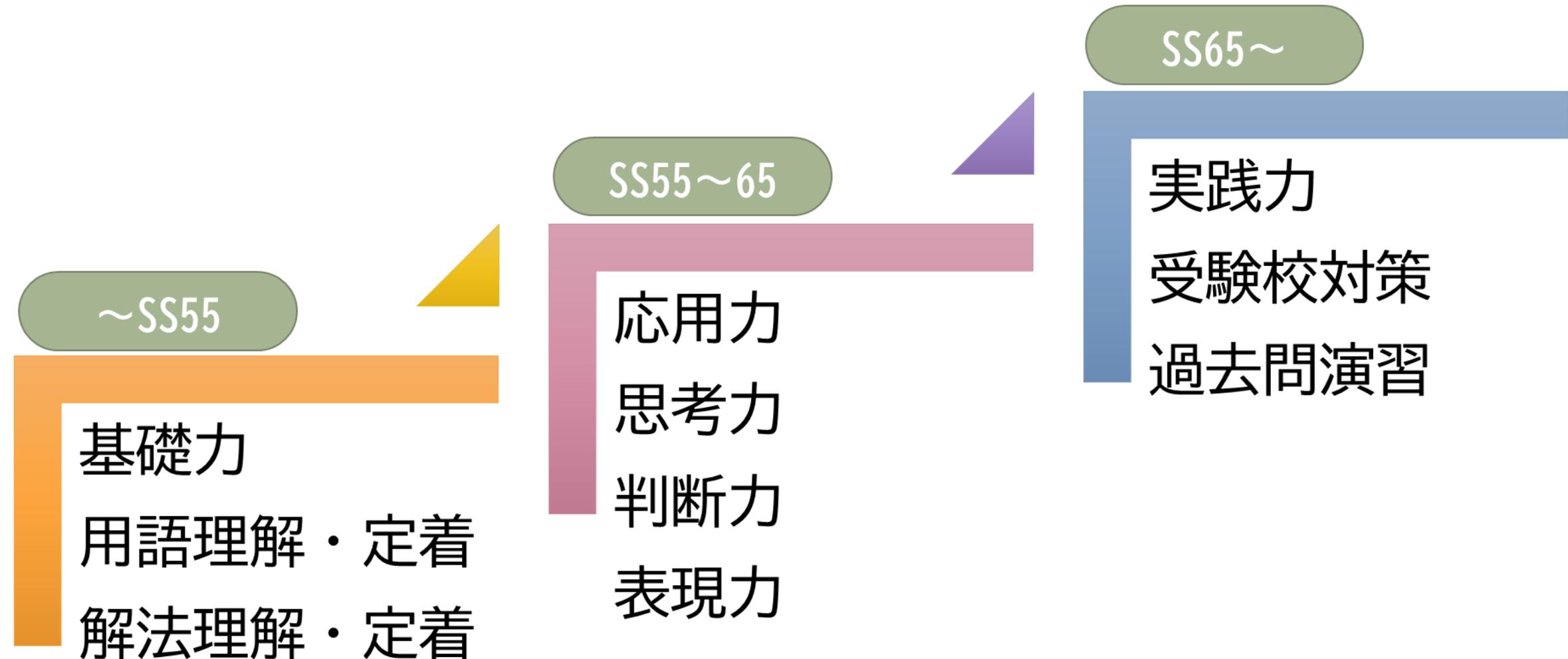
時期	春休み (2週)	一学期 (約15週)	夏休み (約6週)	二学期 (約16週)	冬休み (約2週)	三学期 (約11週)
学習時間/日	6時間/日	3時間/日	6時間/日	3時間/日	6時間/日	3時間/日
トータル	84時間	315時間	252時間	336時間	84時間	231時間
	1302時間					

高3

時期	春休み (2週)	一学期 (約15週)	夏休み (約6週)	二学期 (約16週)	冬休み (約2週)
学習時間/日	8時間/日	5時間/日	10時間/日	5時間/日	10時間/日
トータル	112時間	525時間	420時間	560時間	140時間
	<b>1757時間</b>				

計画的に一步一步着実にレベルアップ

⇒ 科目ごとに自分の立ち位置に合った学習を！



# 高校1・2年生

## 苦手科目・苦手分野を克服するチャンス！

- ◆学習量の多い英語・数学を優先する
- ◆基礎を固めることに重点を置く（理解と定着）
- ◆既習範囲の苦手分野を克服する
- ◆国公立志望者は国語・地歴公民を放置しない
- ◆問題集・定期試験・模試の復習
- ◆学習計画を立てて、コンスタントに学習する
- ◆オープンキャンパスや医療体験実習などに参加する

# 高校3年生・高卒生

## 基礎を固める最後のチャンス！受験校を意識した学習

- ◆ 苦手単元の基礎を確実に固める
- ◆ 未履修範囲は基礎範囲だけでも学習しておく
- ◆ 受験校の過去問を解いてみて課題を抽出
- ◆ 医学部合格に向けて課題克服のための長期学習計画
- ◆ 医師志望理由・将来の医師像を文章化
- ◆ 国公立志望者は共通テストの目標点設定
- ◆ PDCAを意識した学習計画

# 高校3年生・高卒生

## 理数科目の後半分野に注意！

**数学** 数学Ⅲ・C 微分法・積分法、ベクトル、複素数平面

**物理** 電磁気、原子

**化学** 天然高分子化合物、合成高分子化合物

**生物** 生物の進化と系統

⇒ **どれも医学部入試で頻出分野**

**充実した夏を過ごして、医学部合格に近づこう！**

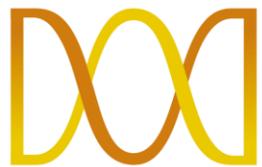
医学部入試に関するご質問・相談は最寄りの校舎  
まで



## 医学部合格者からのメッセージ

### 医学部に合格するために大切なこと

- ① 理想の将来を考えること
- ② 基礎を徹底的に固めること
- ③ 絶対にあきらめないこと
- ④ 自分に合った学習環境の選択



河合塾グループ 医系専門予備校

メディカル ラボ®

2024年度入試

# 医学部入試合格ガイドダンス

～入試分析編～